

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	健康長寿課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1. 高齢者の安心な暮らし支援
分野別方針	(4)雇用機会の充実の検討
実施計画事業	1)雇用機会の確保(No.5)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	高齢者団体育成経費(シルバー人材センター支援)	100.0%	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の増強や高齢化 ・会員中心の自主的な活動 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき支援する団体であるが、高齢者の就労支援の場として法人化も行い国庫補助の対象となり、事業実績等も着実に伸ばしている。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	センター活動の周知による会員の増強や、個人を含む民間事業の拡大を図り、更なる自主的な組織活動を行う団体となり高齢社会の中で必要とされる団体を目指せるよう町としても支援をしていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	シルバー人材センターは、高齢者の生きがいづくりや就労の機会を提供する機関として、今後も重要な役割を担うと期待される。会員を増やす、あるいは請け負う仕事を増やすために、広報紙への掲載や事業計画への位置付け等を通して、町民への周知活動を行う。		